

CMS 5308

16チャンネル・RC・フィルタ

## 取扱説明書

5308-03 版

5308-04 版

## 明星電気株式会社

守谷工場

〒 302-01 茨城県北相馬郡守谷町守谷甲 249の1

☎ 守谷 (02974)8-1111番 (代)

本社

〒 112 東京都文京区小石川二丁目5番7号 (佐々木ビル)

☎ 東京 (03)814-5111 番 (代)

## 1 概要

CMS 5308はシングル幅の両面シールド・カバー付CAMACモジュールとして構成された16チャンネル・RC・フィルタです。ただし、CAMACデータ・ウェイの信号には、全く接続されておりません。フィルタの特性は、カット・オフ周波数が2.3 [Hz]で12 [dB/OCT]の減衰特性となっております。商用電源雑音に対して、50 [Hz]の場合36.5 [dB]、60 [Hz]の場合39.6 [dB]のリジクション効果があります。コネクタはDサブ・シリーズで、入力がDC-37P、出力がDC-37Sとなっており、モジュール前面パネルに設けています。

本モジュールは、アナログ入力CAMACモジュールの入力用フィルタで、モデルCMS 5307 (32チャンネル・スキャンニング・A/D・コンバータ)などに適用することができます。

なお、コンデンサの値を変えてフィルタの特性を任意に設定できるようにするため、あらかじめ、コンデンサを実装していないモデルも用意しております。

## 2 規格

- [1] 略称 : RCF
- [2] モデル : CMS 5308-03 (コンデンサ実装モデル)  
CMS 5308-04 (コンデンサ非実装モデル)
- [3] モジュール幅 : 1幅
- [4] フィルタ特性
  - ・回路構成 : 2次RC低域通過炉波器
  - ・カット・オフ周波数 : 2.3 [Hz]
  - ・減衰特性 : 12 [dB/OCT]
- [5] 最大入力電圧 :  $\pm 2.5$  [V]
- [6] チャンネル数 : 16チャンネル

### 3 構成

本モジュールの構成は、次の通りです。

[1]	本体 (CMS 5308)	1 式
[2]	収容ケース	1 式
[3]	付属品	
	① シールド・カバー	2 個
	(本体に実装してあります。)	
	② ステーション・ナンバ・シール	1 組
	(1～25 各 1枚)	
[4]	検査成績書	1 部
[5]	取扱説明書	1 部

### 4 系統図

本モジュールの系統図を図1に示します。

### 5 外観図 (パネル面図)

本モジュールのパネル面図を図2に示します。

### 6 取扱説明

#### 6.1 回路構成

本モジュールに使用している2次RCフィルタの回路構成は、図1の系統図を参照して下さい。

#### 6.2 減衰特性

本モジュールの減衰特性を図3に示します。

## 7 インタフェース

### 7.1 コネクタ

入出力コネクタは、それぞれDサブ・シリーズのDC-37P及びDC-37Sです。

コネクタのスクリーロック装置として、D20418-2を使用しています。従って計装側は、DC-37S及びDC-37Pにユニバーサル・ジャンクション・シェル(DC110963-4)とスクリーロック装置(D20419及びD20419-18)が使用できます。

各コネクタのピン・アサイメントを表1に示します。

### 7.2 入出力回路

本モジュールは16チャンネルの2次RCフィルタで、図1に示す入出力回路となっています。出力回路の受信側は、信号レベルを低下させないため、高入力インピーダンス回路が望ましいです。

## 8 重量

本モジュールの重量は約0.6Kgです。

## 9 電力

本モジュールは、CAMACデータ・ウェイの信号や電源とは全く接続されませんので、電力を消費しません。

10 取扱注意事項

- [1] 本モジュールの動作温度範囲は、 $10^{\circ}\text{C}$ ～ $45^{\circ}\text{C}$ で、保存温度範囲は、 $0^{\circ}\text{C}$ ～ $55^{\circ}\text{C}$ となっていますので、それらの範囲外での使用又は保存に注意して下さい。
- [2] RCフィルタのコンデンサは端子に取付けてあるため、容易に交換ができ、減衰特性を変えることができますが、その必要がある場合はあらかじめコンデンサを取付けていないバージョン (CMS5308-04) を御指定下さい。
- [3] 壁に水滴が付着するような高湿度中では、信頼性を低下させますので使用しないで下さい。

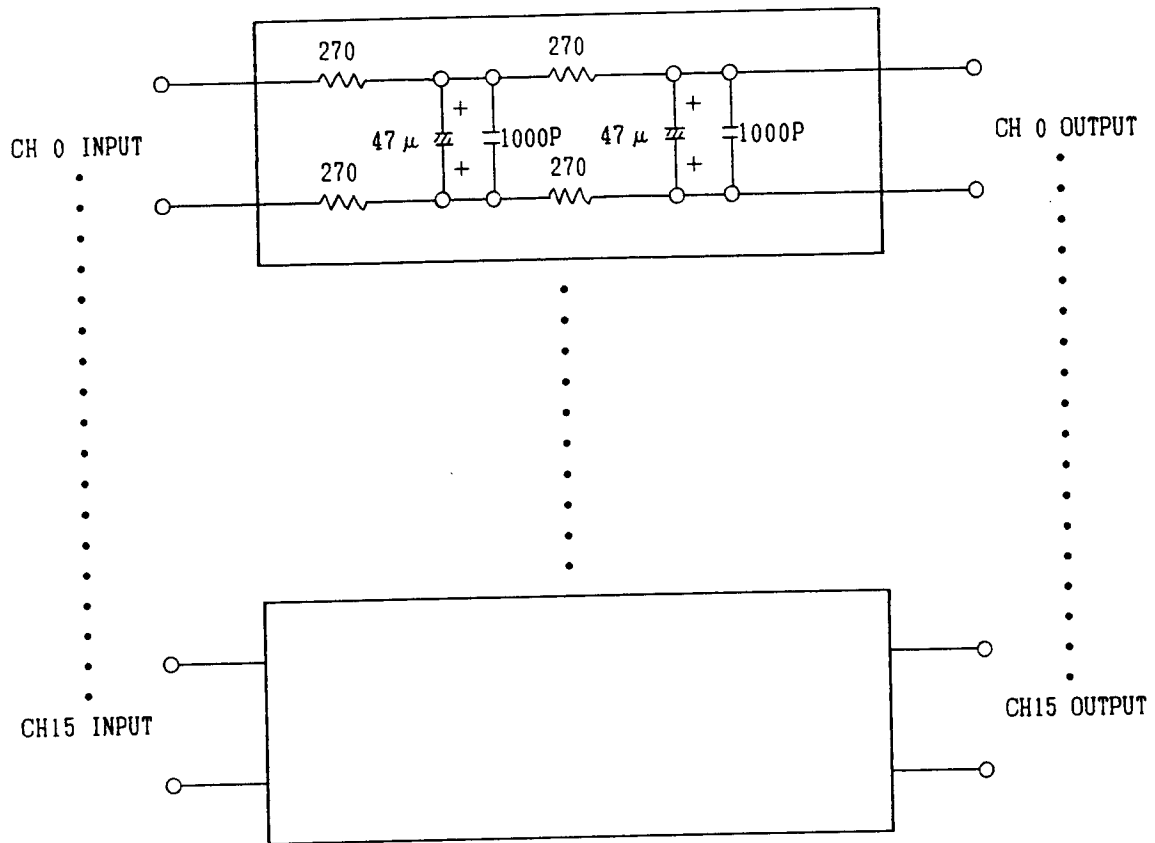


図1 16チャンネル・RC・フィルタ系統図

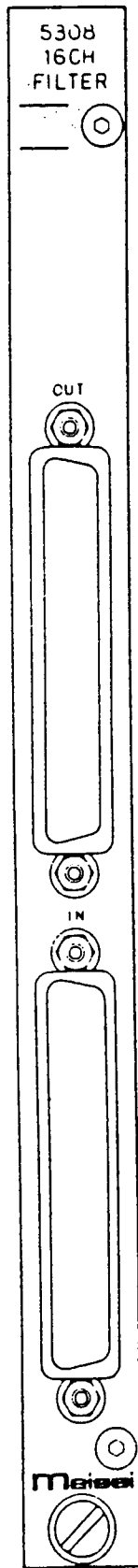


図2 RCFパネル面図

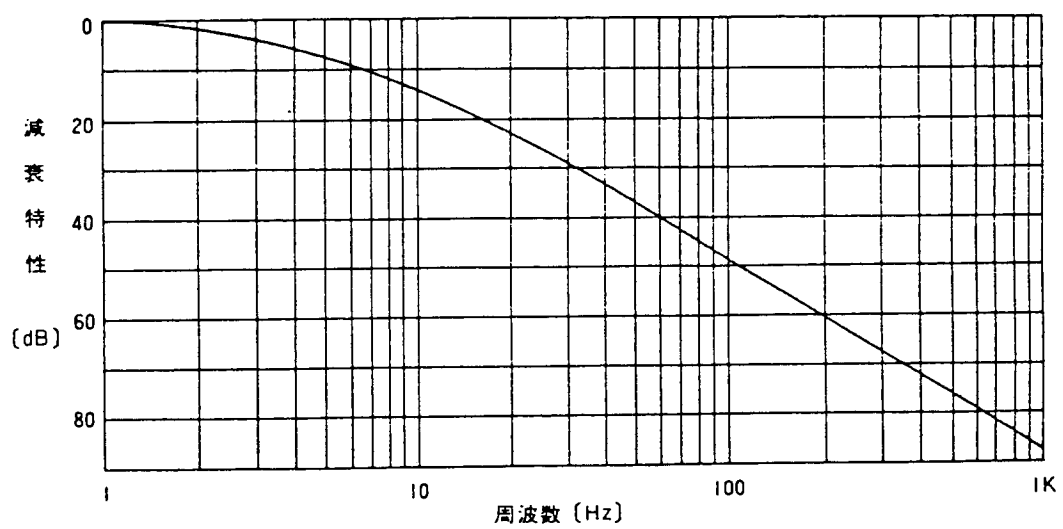


図 3 RCF 減衰特性



表1 入出力コネクタ・ピン・アサイメント

ピン番号	入力信号	出力信号	備考	
1	CH 0 +	CH 0 +		
2	CH 0 -	CH 0 -		
3	CH 1 +	CH 1 +		
4	CH 1 -	CH 1 -		
5	CH 2 +	CH 2 +		
6	CH 2 -	CH 2 -		
7	CH 3 +	CH 3 +		
8	CH 3 -	CH 3 -		
9	CH 4 +	CH 4 +		
10	CH 4 -	CH 4 -		
11	CH 5 +	CH 5 +		
12	CH 5 -	CH 5 -		
13	CH 6 +	CH 6 +		
14	CH 6 -	CH 6 -		
15	CH 7 +	CH 7 +		
16	CH 7 -	CH 7 -		
17	SPARE +	SPARE +		入出力接続
18	SPARE -	SPARE -		入出力接続
19	GND	GND		入出力接続
20	CH 8 +	CH 8 +		
21	CH 8 -	CH 8 -		
22	CH 9 +	CH 9 +		
23	CH 9 -	CH 9 -		
24	CH10 +	CH10 +		
25	CH10 -	CH10 -		
26	CH11 +	CH11 +		
27	CH11 -	CH11 -		
28	CH12 +	CH12 +		
29	CH12 -	CH12 -		
30	CH13 +	CH13 +		
31	CH13 -	CH13 -		
32	CH14 +	CH14 +		
33	CH14 -	CH14 -		
34	CH15 +	CH15 +		
35	CH15 -	CH15 -		
36	GND	GND		入出力接続
37	GND	GND		入出力接続